

平成28年 第412回信濃町議会定例会12月会議 一般質問通告内容

順	氏名	質問事項	要 旨	答弁者
1	森山	1 子育て支援について	・発達障害のお子さんとその家族への支援について	町長 教育長
	木の実	2 自然環境の保全について	・大規模な伐採について	町長
2	酒井	1 今期の倒木対策について	・県道・町道沿いの倒木対策について ・野尻湖での倒木事故を受けた、当町の「ナラ枯れ」対策について ・他の機関との連携について	町長
	聡	2 太陽光発電に対する考え方について	・当町での太陽光発電の現状について ・立地条件の規制など、法整備の遅れについて ・法整備、条例整備の必要性について	町長
3	佐藤 武雄	1 地方創生交付金事業について	・創生総合戦略事業の進捗状況は	町長 担当課長
		2 町長の公約等について	・人・地域・産業は（町長就任2年経過の）	町長
		3 東京オリンピック等について	・観光、スポーツ振興への取組は	町長
		4 安全保障、核ミサイルについて	・国内の影響について	町長
4	佐藤 仙治	1 町長の政治姿勢について	・町長就任2年目を経過し活気あるまちづくりの目標について ①諸問題への的確な対応と ②長期的視野に立ったまちづくり ・信頼関係の構築 ・対話と情報公開 ・協働の町づくり	町長
		2 新年度予算編成方針について	・編成に当たっての基本方針について	町長
5	湊 喜一	1 災害発生時における避難所運営について	・今夏の台風・大雨災害は、全国各地に大規模な被害をもたらした。災害発生時には、災害対策基本法等に基づき、予防、応急、復旧・復興というあらゆる局面に応じ、国と地方公共団体の権限と責任が明確化されている。	町長
		2 BCP(事業継続計画)について	・平成24年6月会議に質したのですが、先般同僚議員が質していましたが、まだ策定していないようなので、再度強く策定を促します。	町長
		3 「被災者支援システム」の導入・運用について	・平成23年6月会議で質したものです。導入の進捗状況を聞きます。あらゆる災害において、住民が一番必要とする「罹災証明」の発行を迅速にできるシステムです。	町長

平成28年 第412回信濃町議会定例会12月会議 一般質問通告内容

順	氏名	質問事項	要旨	答弁者
6	荒井賢藏	1 黒姫・古間駅の早期改修を	・しなの鉄道黒姫・古間駅ホームの改修を切望する声が寄せられている。早期改修に取り組む決意と姿勢は。	町長
		2 高校卒業まで医療費無料化を	・福祉医療費医療制度の適用の拡充を	町長
		3 病院のバス待合室の建設について	・病院バス待合場の早期建設を望む声が大きくなっている。	町長
		4 就学援助制度の改善を	・就学援助制度の改善を望む声が寄せられています。	町長
7	永原和男	1 人口減少時代における水道事業の在り方について	・水道事業の赤字は、水道料金の値上げだけで解決できるものではありません。当町は水道事業を行う諸条件が恵まれています。水道事業の基本原則に沿って、経営改善を図ることを提案します。	町長
		2 世帯主9割給付制度を後期高齢者医療保険に導入することを提案します	・安倍自公政権は、高齢者に窓口負担増と保険料負担増を押しつけています。75歳になると後期高齢者医療保険に加入することになります。世帯主9割給付制度を後期高齢者医療保険にも導入することを提案します。	町長
8	吉岡輝明	1 インバウンド観光客に対する信濃町の対応について	・2020年のインバウンド客目標数値として国は4000万人、長野県は132万人を掲げているが、町にも目標数値がありますか。 ・インバウンド客への言語対応について ・インバウンド客の二次交通対応について	町長
		2 ふるさと移住体験施設の利用状況について	・ホームページの予約状況によると稼働率が非常に高いが、利用者の実数並びに分析を公表願いたい。	町長
9	橋崎一雄	1 町独自の支援策導入で子育て支援の充実を	・給食費の無料化は ・医療費の無料化は(高校卒業まで) ・子どもの医療費窓口無料化 ・支払いにカード決済導入を ・病児保育・病後児保育はできないのか ・保育料認定基準による不公平はないか	町長
		2 通学路の安全対策を	・危険と思われる箇所を把握しているか ・安全対策を進める考えは ・落合地区へのT字路の安全対策は ・原地区への町道に歩道設置を	町長
		3 病院建設の予定は	・マスタープランはいつ頃作るのか ・住民合意の方法は	町長
10	石川広之	1 町の観光財産はどのようなものですか	・町が管理する施設はどうですか。 ・小林一茶が映画化されます。町の取組はどうですか。	町長 担当課長 教育長